

研究者：河角久美子（所属：東京歯科大学 国際医療研究会）

研究題目：東京歯科大学国際医療研究会第13次海外スタディーツアー《タイ》

目的：

本事業の目的は、日本の次世代の歯科保健・医療を担う歯科学生が海外へ行き、現地の歯科大学・歯学部や歯科診療所、歯科技工所を実際に訪問し、見学を行うことにより、学生の国際交流活動や海外の歯科事情、さらに自国の歯科事情への関心を高め、自国と他国の歯科状況を比較し、その違いの理解を深めることを事業の目的とした。

対象および方法：

事業概要：

日本の歯科大学・歯学部の学生が、タイ政府とWHO 東南アジア地方事務所の共同機関である Intercountry Center for Oral Health (ICOH) や、タイの歯学部のひとつであるチェンマイ大学歯学部、プラーの公衆衛生局 Phrae Public Health Office を訪問し、現地の先生や職員の方に話を伺い、関連機関や施設の見学を行うことにより、日本とタイの歯科医療について理解を深める。

参加者：

氏名（学年／職名）	団体名称／所属	事業での役割
<学生>		
河角久美子（3年生）	東京歯科大学 国際医療研究会	事業実施責任者
高橋謙次郎（3年生）	明海大学	
笠原 俊宏（2年生）	東京歯科大学 国際医療研究会	報告書作成
倉澤 馨（2年生）	東京歯科大学 国際医療研究会	会計
酒井 美貴（2年生）	東京歯科大学 国際医療研究会	
<教員>		
眞木 吉信（教授）	東京歯科大学社会歯科学研究室 東京歯科大学国際医療研究会部長	事業総責任者
門井 謙典	東京歯科大学国際医療研究会 OB	引率教員
石井 啓裕	東京歯科大学国際医療研究会 OB	引率教員
国内待機		
<学生>		
杉浦 貴則（3年生）	東京歯科大学 国際医療研究会	報告書作成責任者

期間：2012年3月16 - 22日

地域：タイ（バンコク・チェンマイ・プラー）

訪問場所：Intercountry Center for Oral Health (ICOH/ チェンマイ)

Chiang Mai 大学歯学部（チェンマイ） Phrae Public Health Office（プラー）

Pharlang 幼稚園（プレー） MaeYangPeaw Health Center（プレー）
Huai Mai 学校（プレー） Song 郡病院（プレー）
Wat Mhuang Kha 学校（プレー）

主 催：東京歯科大学国際医療研究会

支 援：公益財団法人 富徳会

公益財団法人 ライオン歯科衛生研究所

結果および考察：

< Intercountry Center for Oral Health (ICOH) 見学 >

3月18日（月），Intercountry Center for Oral Health (ICOH) にて。ICOH の指導・管理者である Sunsanee Rajchagool 先生からレクチャーを受け，実際に使用している診査・診療器具，移動式ユニット，併設する歯科診療所などを見学する機会を頂いた。ハンディキャップのある人々の口腔ケア，天然水中の過剰なフッ素の除去に力を入れている。



Intercountry Center for Oral Health (ICOH) にて

< チェンマイ大学歯学部見学 >

3月18日（月），チェンマイ大学歯学部にて。チェンマイ大学の Chalermpong Chittaisong 先生に案内していただいた。チェンマイ大学では4年生，5年生の学生が Student doctor とよばれ，ひとりの患者を治療方針から治療完了まで担当し，指導医のアドバイスを受けながら診療する。1フロア分が学生の教育専用の診療所で，Student doctor は早いうちから患者の治療に関わる環境が確立されていた。



Chiang Mai 大学にて Chalermpong 先生と

< Phrae Public Health Office 見学 >

3月19日（火），Phrae Public Health Office にて。プレー県の医官の Sukajittra Wanapirak 先生にプレー県の“Health Care System”についてのお話を伺い，職員の方からプレー県の“Oral Health Care System”，“Phrae Sweet Enough Network”についてスライドを用いて説明していただいた。プレー県の歯科医師数



Phrae Public Health Office にて

は市民病院に勤務している 40 人と、プライベートクリニックを開業している 7 人を合わせて 47 人。これは 11,712 人の住民に歯科医が 1 人という割合で、日本の歯科医師数 101,576 人、1,258 人の住民に歯科医が 1 人という割合と比べると非常に少ないと考えられる。

<Pharlang 幼稚園・MaeYangPeaw Health Center・Huai Mai 学校・Song 郡病院・Wat Mhuang Kha 学校見学>

3 月 20 日（水）。Phrae Public Health Office にて説明していただいた“Phrae Sweet Enough Network”という活動に参加している幼稚園・小学校・Health Center を見学させていただいた。この活動はプレー県の子供たちの砂糖の消費量を減らし、口腔や全身の健康を向上させることを目標とする活動である。



Huai Mai 学校の生徒による伝統料理の屋台



Song 郡病院の先生にお話を伺った



Wat Mhuang Kha 学校にて日本語の授業に参加

この第 13 次海外スタディーツアーによって、両国の歯科医療や、その違いを身近に学び、深く考えることができた。この経験を踏まえて、歯科学学生の国際交流を益々発展させるとともに、将来的に歯科医師として、海外の医療保健システムや歯科医療技術や学校での取り組みに関する情報を学ぶ姿勢を身につけたいと考えている。

成果発表の予定：

2013 年 5 月	報告書	第四回日中歯科学学生交流事業報告書発行 歯科保健医療国際協力協議会（JAICOH）にて 東歯祭（東京歯科大学学園祭）にて
7 月	ポスター発表	
10 月	展示・発表	